



市民プラザ通信

2019年2月号



エイジレスコース 受講生の発表と 交流を楽しみました

3月2日(土)にエイジレス交流会を開催しました。これは柏崎公民館講座エイジレスコースの一年間の活動紹介などを通して、受講者間の交流を図るもので、受講生とその家族や知人など約120人からご来場頂きました。今年度実施した33講座をスライドショーと掲示板で紹介し、ダンス講座受講生からはステージで成果を発表して頂きました。

た。

ステージ発表では秋に実施した「ディスコダンス」と、冬に実施した「ガールズヒップホップ」の受講生が講座で学んだダンスを披露しました。参加者全員で体験ダンスも踊り、会場は一気に熱くなりました。講座がきっかけでサークル活動を始めたフラダンスやヒップホップなどの発表もあり、癒しのダンスやキレのある踊りで、大いに盛り上がりました。

今年度のエイジレスコースの講座はすべて終了しました。学生から年配の方まで、大勢の方から参加して頂き、ありがとうございました。来年度も引き続き人気講座の開講や、新しい講座を取り入れるなどして、さらなる学習機会の提供に努めてまいります。



あそびがいっぱい♪ 冬の子どもフェスタ

1月27日(日)に冬のこどもフェスタ(柏崎市子ども会連合会主催)を開催しました。子どもたちの活動や交流が少なくなってしまう冬期間に、室内レクリエーションの場を設け、楽しく過ごしてもらおう事を目的に実施し、今年は40人近い子どもたちや保護者が来場し、大盛況となりました。



当日は工作コーナー、もちつき体験、ジャンボかるた、子どもたちのダンス発表、ビンゴ大会に加え、節分が近かったこともあり、豆まきや鬼ごっこも行い、たくさん遊べる一日となりました。いずれも大勢の子どもたちと保護者から参加して頂き、楽しんでもらうことができました。



ジュニアリーダーが 冬の子どもフェスタ 盛り上げました！

冬の子どもフェスタでは柏崎市子ども会連合会の「ジュニアリーダー養成研修」に参加する子どもたちが大活躍しました。事前に実施した企画会議でどんなイベントにす



るが、役割分担はどうするかなどを自分たちで話し合い、当日はたくさん子どもたちに楽しんで貰えるように、積極的に動くことができました。今年から実施した豆まきや鬼ごっこはジュニアリーダー達の発案で生まれたものです。



他にも、工作コーナーでは来場した子どもや保護者に「ハフエディ風車」や「空き缶笛」などの作り方を優しく教え、シャボンボるたやビンゴ大会ではアナウンスや運営をこなしました。子どもたちの活動を盛り上げるために一年間学んだ力が見事に発揮できました。

エイジレスコース ドローン体験学習会

2月9日(土)エイジレスコース「初めてのドローン

コース」初めてのドローン

ーン体験学習会」を行いました。ドローンの種類や、飛ばす際の注意点を学び、実際に操縦体験をしました。



はす場所によってルールがあります。200グラム以上のものは航空法が適用され、たくさんの規制がかかりますし、もちろんそれ以下の重量でも守らなければならぬルールがあります。講座では、こうした基本的なルールを学びました。

操縦体験では、フラフープの中をくぐらせたり、自分自身を撮影したりして、とても盛り上がりました。ボタン一つで離着陸ができるのに感動しました！ 講座の最後は、上空から全員で集合写真を撮りました♪

最近では、テレビでもドローンで撮影されたものが多くなりましたし、操縦も購入も簡単で身近になりつつありますよね。知らずに飛ばして違反しないためにも正しく学んで、楽しみたいですね。

シニアコース ブラックワーク刺繍

シニアコースでは1月から2月までの間全4回で、ブラックワーク刺繍で作品を作る「刺繍でフレームアート」講座を開講しました。ブラックワークはヨーロッパ発祥の、王妃のドレスにも愛用された伝統的な刺繍で、刺繍糸一本でステッチを繰り返して作ります。山岸道子講師はこの刺繍の魅力を語りながら、様々なデザインの刺し方や綺麗に刺すコツを教えてくださいました。初回は独特の刺繍を理解するまでに時間がかかり、不安を覚えま



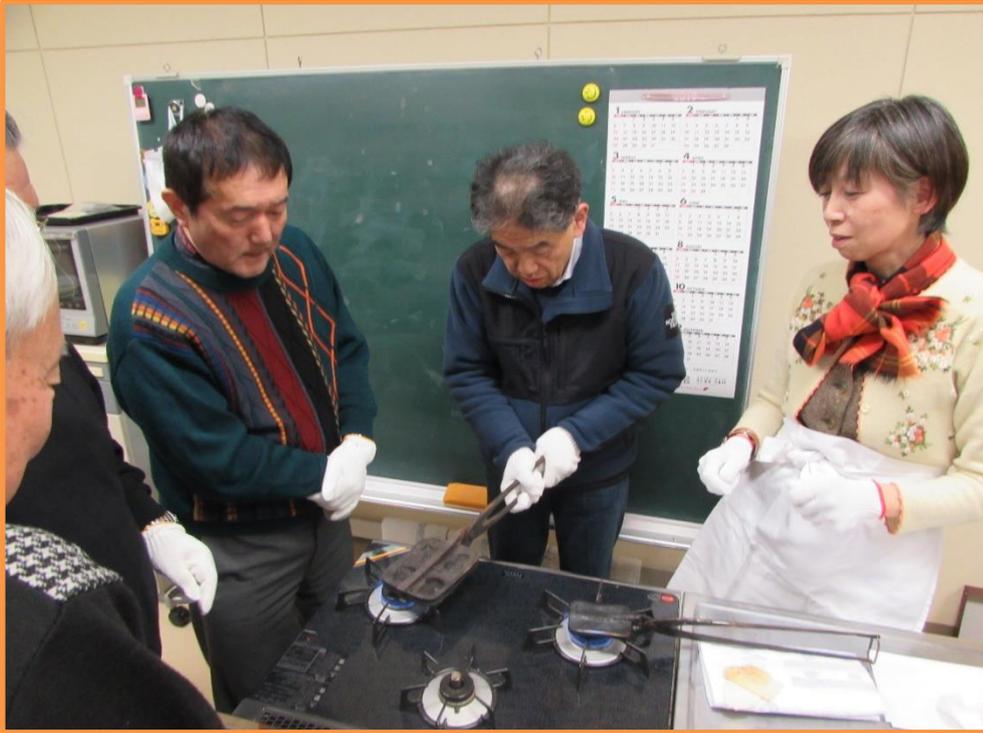
したが、回を重ねることに慣れていき、「日本刺繍より簡単かも！」なんて言葉が飛び出すほどでした。出来上がった作品は柄や色の組み合わせもそれぞれ違い、お互いの作品を見せ合って楽しんでいました。

持ち帰って自宅で作品づくりに励む方も多く、中にはプレゼント用にと複数作る方、アレンジしてブローチを作る方もおり、すっかりブラックワーク刺繍に夢中になっていました。



柏崎の食文化を 五感で学ぶ

かしわざき市民大学では、「かしわざきを知る 柏崎の食文化」と題し、



歴史、自然環境、民俗などさまざまな視点に立つて、その分野に精通した方々を講師に迎え、柏崎の食文化を学ぶ講座を行いました。

講座は、座学だけではなく、「食」を体感することとを一つのテーマとして行いました。江戸時代後期に、柏崎陣屋勤めであった桑名藩の下級武士が書き記した「柏崎日記」を題材とした回では、これに登場する料理を再現したものや、受講者のみなさんが実際に味わいながら講義を受けました。

また、「天神さまと越後の縁起菓子」の回では、実際に職人が使用していた古い金型を使って、「まだま煎餅」を焼く体験を行い、受講者全員が夢中になって取り組みました。



↑陣屋料理の写真

4 KLEEVE 開催

中高生のライブイベント

3月23日(土)午後2時からスタジオ102にて「4 KLEEVE」を開催します。昨年に続いて2回目の開催となるこのイベントは、市内在住または市内に通学する中高生がダンスやバンド演奏を披露するもので、今年はダンスグループ3組、ロックバンド3組の計6組が出演します。いずれも迫力のあるステージを間近で見ることが出来ます。先日実施した出演者の打ち合わせでは出演順、ライブのイメージ、演出について話し合い、あとは当日を待つのみとなりました。



た。中高生のパワフルなステージをぜひご覧ください。多くの方からの来場をお待ちしています！▼出演団体「おとなごっこ」Her eis
「ANNVISIBL E」「NUKK」Jum per R」vivid girls」bad day dreams」

編集・発行：柏崎公民館(柏崎市教育委員会 文化・生涯学習課)
〒945-0051 新潟県柏崎市東本町1-3-24
Tel 0257-20-7500 Fax 0257-22-2637